

第50回冬期学会

50th Winter Scientific Meeting

ICD100周年を迎えて

～これまでの歴史を振り返り、
次の100年に向けて～

企画要旨

ICD100周年を迎えて、過去の歴史を振り返り、それを踏まえた上での、今後の歯科医学・歯科医療の将来的な展望を、本年3月に歯科医学界の重鎮の三先生にご講演頂く予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い冬期学会はやむなく中止となりました。このため、三先生には講演の事後抄録ではなく講演内容を執筆戴きました。

なお、今村フェローによる「ICD創設者奥村鶴吉先生再々調査による新発見」の講演内容は、100周年記念祝賀会に合わせて来年度第52巻1号にて発表することとなりました。

講演内容

- 予定講演：歯科医学の発展と医療の社会化
元歯科医学会会長 日本大学名誉教授 本会マスター・フェロー
齋藤 毅
- 予定講演：新機軸ダイバーシティを歯科界へ
歯科医学会会長 住友雅人
- 予定講演：日本学士院：その沿革と歯学のかかわりの現状
日本学士院会員 昭和大学名誉教授 須田立雄